

今程は3名の意見発表がありました。それぞれ、反省と抱負が明確に語られていて、大変良かったです。振り返ると2学期は、学習や部活動、生徒会活動はともかく、体育大会や学習発表会、合唱コンクールといった大きな学校行事が加わるなど、何かと忙しい時期だったと思います。しかし皆さんは、一人一人が役割を果たし、仲間や教職員と助け合いながら、仲良く過ごしてくれました。この背景には、令和元年以来続いている、いじめ認知が0であるなど、人権を重んじ、いじめを生まない学校風土が出来上がっている、つまり、徳のもつ有難みを誠実に受け入れられているからだと思います。もちろん油断は禁物ですが、今後も、生徒会年間テーマ「積徳の輪」の心を大事にして欲しいと思います。

さて、明日から、冬休みに入ります。令和5年1月1日の元日には、1学期と2学期を振り返りつつ、まとめとなる3学期に向けての抱負や誓いをしっかりと立てて欲しいと思います。私が、4月の始業式で話した「挨拶・掃除・整理整頓・歌心」はどの位身に付き伸びたのでしょうか。また、9月の始業式で語った、困難や苦勞に立ち向かいながら乗り越えて行く、心の回復力「レジスタンス」はいかがでしょうか。達成や成長の手ごたえを感じていたとしても、中身の一層の充実に励み、レベルアップを図りましょう。

例えば、校内教職員の方々はもちろんのこと、外部からの来訪者や地域の方々に対しても「おもてなし」の心から、自然と「こんにちは」の挨拶の声が出せていますか。また、発言する機会では、自分の意見や考えを知ってもらおうとする気持ちや勇気は高まりましたか。さらには、仲間や家族などが困っている場面に出会ったら、積極的に手を差し伸べ、共感しながら一緒に解決しようと努めていますか。

いずれにしても、相手を敬い、社会を逞しく渡る人間性、よりよく生きようとする人間力は、短い時間で簡単に伸ばせるものではありません。そこには、必ず適切な目標設定と用意周到な計画が必要となって来ます。そのための知識や知恵を、家族や先生方、地域の方、そして仲間などから数多く吸収することが大事です。この冬休みは、自分の考え方や生活習慣を見直すことができる絶好の良い期間です。有効に活用して下さい。

終わりに2点。

1点目。1、2年生のみなさん。来春4月からの新学年を意識し、メディアとの付き合いに工夫を凝らしながら、まずは学習に励んでください。不得意科目も得意科目も、向上へのよりよい勉強法と学習時間の確保は、学生の本分であります。そして、3年生のみなさん。進路希望を叶える上で、冬休みは最後のチャンスと言っても過言ではありません。現在を我慢強く乗り越えることで、春に大輪の花が咲きます。受験勉強に全集中し、とことん打ち込んでください。

2点目。新型コロナやインフルエンザなどの感染予防の徹底を絶えず意識しましょう。ウィズ・コロナとは、時と場に応じた言動を適切に判断して柔軟に行うことであり、何事でも簡単に緩めるものではありません。医療の最前線に立つ方々は、この瞬間も強い使命感と緊張の中で仕事をしておられます。徳を積む井波中学校の一員として、検温やマスクの着脱、社会的距離をおいての会話など、当たり前前が当たり前に行えるように心がけて欲しいと思います。

それでは皆さん、3学期始業式では元気に会えることを楽しみとして、私の式辞とします。よいお年をお迎えください。終わります。